

検診の概要



検診内容

問診記載、血液検査

検査項目は7種

(PFOS・PFOA・PFHxS・PFNA
PFDA・PFUnA・NMeFOSSA)

※対象年齢は3歳以上



検診の料金

友の会会員：¥11,000 (税込)

非会員：¥12,100 (税込)



検診日 (血液検査)

平日午前中 (要予約)

※上記日程が難しい場合は

問い合わせの上ご相談ください。



予約申し込みの方法

電話予約を承っております。

058-241-0681

(平日 9~17時対応)



結果通知

2週間~4週間で結果が判明します。

※判定結果が「受診勧奨」の方は

PFAS相談外来をご予約下さい。

必要に応じて、追加検査を実施し

ます。

PFAS汚染は水道水、食品、大気など多様な経路から体内に侵入します。

PFASの健康影響を判断するためには、体内のPFAS蓄積量を知ることが基本となり、血中濃度は体内蓄積量に比例するため測定が欠かせません。測定によりPFASを正しく恐れることができます。

PFASの問題に取り組むには、市民の皆様とともに、政治・基地・平和・環境・公害・教育等の課題に対し、理解と取り組みが必要です。

みどり病院では、PFASが惹起する可能性のある疾病と対峙しながら、20~30年という長い期間の取り組みを、総合的な視点で対応していきます。



みどり病院

院長 松井 一樹

医療法人岐阜勤労者医療協会

みどり病院

〒501-3113 岐阜市北山1-13-27

Tel : 058-241-0681 / Fax : 058-241-0682

<https://gifu-min.jp/midori/>

みどり病院

PFAS検診のご案内

体内のPFAS蓄積量を知り
健康リスクの予防に役立てましょう



PFAS血液検査 Q & A

Q1：なぜ、血液検査を始めたのですか？

A1：全国各地でPFAS汚染が明らかになり、PFASが健康リスクをもたらす発がん物質として注目されています。岐阜県内でも土壌や地下水など複数の地点から検出されています。健康リスクを予防し、住民の皆さんとPFAS汚染対策に取り組もうと検査を開始しました。

Q2：PFASは、健康にどのような影響を及ぼしますか？

A2：PFAS研究が進んでいる欧州や米国によると、腎臓癌や精巣癌、乳癌、甲状腺疾患、潰瘍性大腸炎、脂質異常、出産関連で低出生体重児や妊娠高血圧症などの発症に影響していると言われています。

Q3：血液検査で、どんなことが判りますか？

A3：血液検査では体内のPFAS蓄積量を知ることができます。PFASは環境中で分解されにくく、水や食品などを通して体内に蓄積されます。健診と同様に定期的に検査を受けることで、体内のPFASが減少しているかどうかを判断できます。

Q4：検査後は、どうしたらよいでしょうか？

A4：結果表は後日郵送でお送りします。判定結果が「受診勧奨」だった場合、PFAS相談外来にて腹部エコーや血液検査を保険診療で行いますので、ご安心下さい。また、生活上のご不安など気軽にご相談ください。

Q5：子どもは、血液検査を受けられますか？

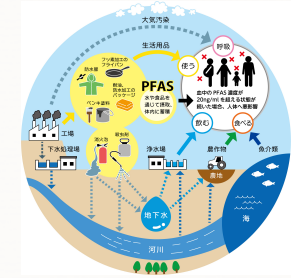
A5：お子さんの体内汚染を心配される声を沢山頂いています。米国やカナダでは1歳～、欧州や韓国では3歳～検査の対象です。みどり病院では3歳から検査を承ります。

Q6：高齢者に検査は必要ですか？

A6：だれもが「健康で安心して暮らしたい」と願っています。年齢に関係なく、定期的な健診と同じように血液検査をおすすめします。ご一緒に健康リスクを予防しましょう。

転載元

社会医療法人社団健生会PFAS専門委員会「PFAS血液検査のご案内」



Q：有機フッ素化合物（PFAS：ピーファス）とは何ですか？

A：人工的に作られた化合物です。水や油をはじき熱や薬品に強いので、原子爆弾や泡消火剤の製造など軍事利用に始まり、様々な工業製品・生活用品に使用されています。

**PFASの地下水汚染水は広がり
体内への蓄積は進行しています！**

2023年に各務原市が、会見で市民の半数にあたる約72,000人の水道水を供給している水源（三井水源）の地下水から、測定を開始した2020年11月以来、国の暫定目標値を超えるPFASが検出され続けていたことを公表しました。

みどり病院が所属している岐阜県民主医療機関連合会（岐阜民医連）は、2023年に京都大学と協力し、各務原市民など131名のPFAS血中濃度の検査を実施しました。そして、三井水源を利用されている方の血中濃度が、全国的にみても高値であることを明らかにしました。